

挿入

小生は先般、大地震の際におなま小田原駅に  
おり、鶴巣貴社の「日本海 小田原店」で大疲  
お世話をばう助けられた者です。あれから一ヶ月  
以上も経つた今日ですが、当日のことを、以下部  
の方にも報告し、感謝の気持ちをお伝えしておこな  
だと思ひ遅過ぎながら筆を執つた次第です。

あの日地震発生時は下り小田原駅のホームで電車  
を待つていましたが、全くの夜通機関は止まり、周り  
は駅の待合室五時頃過ごし、食事に出掛ける  
よしなが、夜ばかり寒いから着てしまふと、さう過  
せば、いりも思案してしまつたが、鶴巣「小田原店」  
の店を解放し休憩所としておくれるのに出入りし  
休ませて頂くことを出来ました。既に多く人の人がお世話を  
になつておこなつた店の一角をお借りし、冷えた体を

湯めさせて頂きました。店では電話の無料使用、  
携帯電話の充電器の提供、之上、おにぎり、  
熱いみそ汁まで出して頂きました。本当に有難い、とく  
しむ、小糸が感銘を受けては、あのタイミングで、  
店を休憩所として解放する決定は必ずしも  
本部の指示によるものではなく、小田原店の判断  
によるものであたうしい、とです。あのよう有情度、  
力で人々が最も切実に求めていたと、適格に  
判断し、絶妙のタイミングで対応し、しかも、勤務時間  
外であることを忘れ、次々訪れてくる人々を極めて  
丁寧に受け入れていく店員の皆さんを見ていく。  
この企業は、たれがどの良いとの印象を強く受け  
ました。勿論小糸は貴社の経営理念、社員教育  
について知りませんが、それが徹底されていることを  
確信させました。店員の皆さんの姿であなたへと報告

させて頂ります。この日はお札は取って頂りながら  
りで、青社がサボートしておられた米国での戻器  
移植手術をする少年へのカンパをさせて頂き  
ました。先日お札に立ち寄った際、手術が成功で  
あつたことを知らされました。青社の「のよう角筋部  
につけても敬意を表したいと思ひます」

翌日の朝四時頃まで休ませて頂きましたが、不  
幸ながら無事に家に帰ることができました。

青社の益々の御発展を心から祈念しております。  
木造ハーフとアーチドアもまた、

敬具